

「SDGs」の取り扱いについて

(1) 持続可能な開発目標 (SDGs: Sustainable Development Goals) とは

- ・2001年に策定されたミレニアム開発目標 (MDGs) の後継として、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。
- ・17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」ことを誓っています。
- ・SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル (普遍的) なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

(2) これまでの議論の経緯 (議事録より)

第2回	国はSDGsの取組みを推進しているが、例えば基本目標1、基本方向1の(2)を「学校教育を通じた男女共同参画社会とSDGsの理解」にするなど、取り組むべき施策にもSDGsという文言を入れていただけたらと思う。
第3回	総合計画でも、SDGsとの関係性を示しているだけであり、達成に向けて施策を推進していくとまでは記載をしていないため、男女共同参画基本計画においても、総合計画と整合を図ってもらいたい。

(3) パブリックコメントの指摘事項

パブコメ意見	SDGs (持続可能な開発目標) に関する取組について、この時期に策定するのであれば、記載すべきではないか。
市の回答	<ul style="list-style-type: none"> ・同時期に策定する第5次総合計画案では、国際社会共通の目標であるSDGsを常に念頭に置きながら、施策・事業展開をしていくとしています。 ・本計画は、総合計画の個別計画と位置付けていますので、整合性を図るため、基本目標が、どの「SDGsの目標」に該当するかを分かりやすく記載するよう検討します。

(4) 計画への反映

4 計画の位置付け (波線部分の追加) 4ページ	○本計画は、国の「第5次男女共同参画基本計画」や県の「あいち男女共同参画プラン2025」を勘案するとともに、本市の上位計画である「第5次岩倉市総合計画」の個別計画として位置付け、 <u>国際社会共通の目標である「SDGs」(持続可能な開発目標)</u> を常に念頭に置きながら、他分野の関連計画との整合性を図っていきます。
基本目標	基本目標に対し、該当するSDGsの目標を記載する。(裏面参照)

○基本目標において念頭に置く「SDGsに関連する目標」

26 ページ

基本目標 1 男女が尊重しあう意識改革を進める（意識啓発の継続）

関連する SDGs
17 の目標



32 ページ

基本目標 2 多様なライフスタイルに対応した就業・雇用環境を形成する（就業・雇用環境づくり）

関連する SDGs
17 の目標



38 ページ

基本目標 3 男女がともに参画する地域社会を形成する（地域活動環境づくり）

関連する SDGs
17 の目標



44 ページ

基本目標 4 多様な世帯の安心な暮らしを形成する（家庭生活環境づくり）

関連する SDGs
17 の目標



52 ページ

基本目標 5 あらゆる暴力の防止に取り組む（暴力のない環境づくり）

関連する SDGs
17 の目標

